

## デジタルセオドライト DT-200 ～消費電力を低減化し、使用時間を3倍に伸長～

### 概 要

セオドライトとは、角度を測定する測量機械で建築施工や内装等に使用されています。近年では角度の表示をデジタル化させたデジタルセオドライトが主流となっています。現在セオドライト市場は成熟期に入って来ており、各社とも仕様面でほぼ同等となっている為、低価格化が進んでいます。

この度当社は、使用時間を大幅に伸長させ(当社比約3倍)、他社との差別化を明確にしたDT-200シリーズの商品化に成功しました。これにより、約1ヶ月程度電池交換が不要となり、利便性の大幅な向上が図れます。

また、トータルステーションで実績のあるアブソリュートエンコーダーを採用する事により、従来行っていた、ゼロ位置検出操作が不要となり、作業性の向上が図れます。

また、DT-200シリーズは、上記省エネルギー対応のほか、業界初の鉛フリーはんだを採用するなど、環境調和型製品(ECP-Environmentally Conscious Products)設計がなされています。



### 【特 長】

#### 1. 使用時間の伸長

DT-212・・・140時間(前機種40時間)

DT-213・・・150時間(前機種50時間)

DT-214・・・170時間(前機種68時間)

(単3型アルカリ乾電池4本使用)

・消費電力 0.085w

(前機種0.26w：削減率67.3%)

#### 2. 安心の防水設計

JIS保護等級6防まつ形

#### 3. レーザーポインター搭載

視準方向にレーザーポインターを射出することにより視準位置の確認が簡単に行えます。

#### 4. 鉛直角補正装置搭載

鉛直角を自動的に補正するチルトセンサーを内蔵(DT-212)

## 【仕様】

望遠鏡倍率	: 30 倍
測角精度	: 5 秒 (DT-212) \ 7 秒 (DT-213) \ 10 秒 (DT-214)
測角方式	: アブソリュートエンコーダー
レーザーポインター	: レーザーダイオード 623nm 0.6mW (出力固定)
使用温度範囲	: - 20 ~ + 50
使用時間	: 140 時間(DT-212)、150 時間(DT-213)、170 時間(DT-214) レーザーポインター点灯時 45 時間
外形寸法	: 315mm(H) × 180mm(W) × 149mm(L)
質量	: 4.3Kg

## 【その他】

発売開始	: 2003 年 9 月
価 格	: 38 万円 ~ 51 万円
年間販売予定台数	: 3,700 台/年 (全世界)

## 【環境性能】

「DT-200 シリーズ」の主な環境性能 (いずれも当社製品の前機種比較)。

1. 省エネルギー
    - ・消費電力 0.26w 0.085w (削減率 67.3%)
    - ・電池使用可能時間 40h 140h (単 3 アルカリ乾電池 4 本使用)
  2. 有害物質の使用削減
    - ・主要な PC 板に鉛フリーはんだを採用
  3. 省資源
    - ・部品点数の削減 削減率 14%
  4. 解体性の向上
    - ・締結個所の削減 削減率 17%
  5. リサイクル
    - ・リサイクル可能な材料の割合 79%
- \* 「東芝グループ地球環境マーク」(ISO14021 による自己宣言タイプ表示) の使用資格を取得しています。